

【国内】家畜衛生情報 R7-76

<かごしま畜コミ・インフォ>

熊本県の野生イノシシについて、豚熱の感染が確認されました(野生イノシシー熊本県1例目)。

【概要】

発見場所:熊本県球磨郡多良木町(熊本県1例目)

- (1)3月20日(金), 熊本県球磨郡多良木町において死亡野生イノシシを発見(県境から約 30km の地点)。
- (2)3月24日(火), 熊本県中央家畜保健衛生所において精密検査を実施したところ, 豚熱野外株陽性を確認。
- (3)3月26日(木), 農研機構動物衛生研究部門に検体を送付し, 精密検査を実施したところ, 豚熱野外株陽性であることが判明。

※本県において新たな感染確認区域は設定されません。

◎「豚飼養農家の皆様」におかれましては, 次の3項目の対策の徹底をお願いします。

(1)飼養衛生管理の徹底

- ・野生動物侵入防止対策(農場の防護柵や防鳥ネットの破損等のチェックと修繕など)
- ・農場に出入りする人や車両等の制限。出入りする場合は, 衣服及び長靴等の交換
- ・農場に出入りする畜産関係車両や人の入退場時, 物品の搬入搬出時における消毒の徹底
- ・と畜出荷の際は, と畜場内での車両の水洗・消毒の徹底
- ・外部導入した豚の隔離と健康観察
- ・農場周囲の草刈り等のイノシシ接近阻止

(2)豚熱ワクチンの適時・適切な接種

(3)特定症状(紫斑, 異常豚や流死産の増加, 死亡豚の増加等)が認められた場合の家畜保健衛生所への早期通報

豚熱の発生予防対策としては, ワクチンだけに頼ることなく, 消毒など基本的な飼養衛生管理の徹底が重要です。

☆個々の農場で! 地域ぐるみで!

農場防疫(バイオセキュリティ)対策の徹底をお願いします!!

署名

鹿児島県農政部家畜防疫対策課

TEL099-286-3224